

祝 清流日本一「後志利別川」

今金町を流れる清流「後志利別川」が年1回発表する国土交通省の全国1級河川・水質ランキングにおいて本年も第1位を獲得しました。通算14度1位を獲得する河川は国内において他になく、「後志利別川」が日本で一番きれいな川のひとつとなりました。

大自然の恵みに感謝し、今後も清流として保つためにみなさんで大切に守っていきましょう。

▽今金町広報用ポスター▽



◆水質ランキングのポイント

平成24年の各河川における水質調査地点の平均的な水質（BOD値）が良好な河川が国土交通省から8月2日発表され、水中に含まれる有機物の量の指標となる「BOD値」で測定し、この値が低いほど水質は良く、後志利別川では1リットル当たり0.5ミリグラムとなり、きわめて良好な水質と判定されました。

◆本記事について

本文及び写真の一部は、檜山北高等学校職場体験実習2年池田くんが作成しました。ありがとうございました。

雨にも負けず「ピリカへ大集GO！」

『ピリカまつり～ピリカへ大集GO！』は7月28日、あいにくの雨天でしたが多くの来場者で賑わい開催されました。カヌー体験では普段は降りられない湖面からの景色を楽しむことができました。

また、メイン会場となったクアプラザ・ピリカではマジックショー、カラオケ大会、木工品づくり体験なども行われました。

メインイベントのビンゴ大会には多くの人に参加し、子どもたちはもちろん大人にとっても思い出に残るピリカまつりになりました。



▲販売のようす



▲会場のようす



▲ピリカ湖面では、のんびり景色を楽しむことができました

熱かった「今金いいとこ祭り」

8月15日デ・モーレン広場で『今金いいとこまつり』が行われました。当日は雨が心配されましたが夏らしい暑い日となり、魚のつかみ取り、5万円を競った「じゃんけん大会」、鶴の子大豆を飛ばして競う「熱豆デ・モーレン」などユニークなゲームを開催し、子どもも大人も大はしゃぎ。

ビンゴ大会では販売開始30分で売れ切れ、ゲームで一喜一憂するなど大盛り上がりでした。いいとこ盆踊りでは親子で一緒に楽しみ、今金の夏を彩りました。

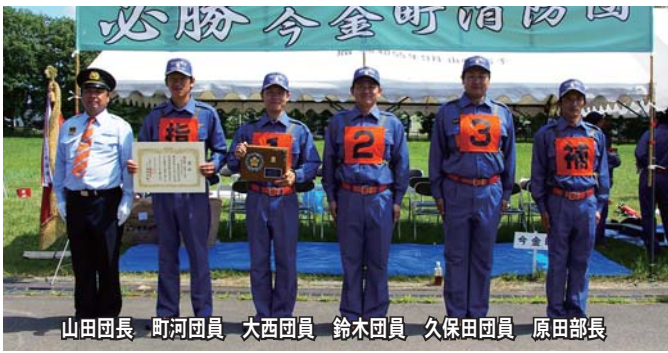
当日は暑さにも負けず
たくさんの方で賑わいました▽



▲うまくおさかなさん
つかまえられるかな～



▲町外からの来場者がビンゴ大会で「エアヨン」を見事ゲットしました



山田団長 町河団員 大西団員 鈴木団員 久保団員 原田部長

北海道消防操法訓練大会において 優勝準優勝に次ぐ『優良賞』を獲得

今金消防署

日頃の訓練の成果を發揮

全道消防操法訓練
大会で大健闘！

北海道消防操法訓練大会が江別市で行われ、檜山管内代表として今金町消防団が出場！『優良賞』受賞しました。

7月19日江別市において、北海道消防操法訓練大会が行われ、全道各地から12消防団が集い、檜山管内の代表として今金町消防団が出場致しました。

消火活動の基本動作であるポンプ操法において正確さと速さを競い、今回は小型ポンプ操法が行われ「優良賞」という輝かしい成績を収めました。

出場されたのは、町河睦理団員・大西玲吏団員・鈴木忍団員・久保田恭平団員・原田恭臣部長の5名で、昨年10月から自主トレを開始し今年4月からは本格的に日夜訓練



△全道大会のようす

を重ね、出場者からは「周りの方々や職場・家族の理解と協力のおかげです。」

この経験を今後の消防活動へ活かして行きたいです。」と語っております。

町内企業の皆様へ

各事業所から職員2名以上消防団員として消防活動に協力いただいている企業には「消防団協力事業所」として表示証を発行しております。

事業所として消防活動に協力をいただいていることを町内にアピールするための広報活動を行っておりますので、各事業所からも広く消防団員を募集しております。

あなただからできること、
あなただけができること。

消防団員 大募集中！

消防団は火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など幅広い活動を行っています。

「自分たちの町は自分たちで守る」という精神のもと、地域に密着した活動を展開しています。

あなたの想いで、守れる街がある。
あなたの想いで、救える命がある。
あなたの想いで、深まる絆がある。



消防団員大募集!!

△今金消防署消防団員募集ポスター



消防キャラクターの
消太(しょうた)くん→

入団資格

○今金町内に居住または勤務している方
○年齢18歳以上の健康な男性

現在、農業者、自営業者、会社員など職種を問わず幅広い年齢層の方々が消防団員として活躍しています。

あなたも地域防災の要として活動しませんか！
お問い合わせは今金消防署、消防団本部へ！